

平成 26 年度『道産農畜産物輸出促進セミナー（帯広）』開催要領

1. 開催趣旨

本道農畜産物の輸出拡大を図るため、生産者・農業生産法人・JA等を対象に道内各地でセミナーを開催し、輸出の機運醸成を図るとともに、今後輸出の取組を検討している生産者や団体などを発掘する。

また、セミナー後には講師派遣による研修サポートなどにより、輸出に向けた個別の取組を継続的にフォローし、地域における輸出の実現を目指す。

2. 主催等

主催：北海道

協力：日本貿易振興機構（JETRO）、北海道商工会議所連合会、北海道中小企業家同友会、北海道農政事務所、北海道経済産業局、(株)日本政策金融公庫

3. 日時

平成26年9月1日（月） 15：00～17：30

4. 場所

十勝総合振興局 3階講堂

住所：帯広市東3条南3丁目 電話：0155—26—9063

5. 対象者

生産者、農業生産法人、JA、普及センター、市町村等 【募集定員40名】

6. セミナー内容・講師

第1部セミナー

- ① 15:10～15:40 輸出取組の動機・成功事例・今後の展開（30分）
⇒「長いものブランド化 ～ JA帯広かわにしの農産物輸出」
JA帯広かわにし 青果部部長 常田 馨（つねた かおる）氏
- ② 15:40～16:10 商社機能の活用、輸出実例と実務・問題点（30分）
⇒「北海道の農産物を台湾へ」
(株)メグ 代表取締役社長 林 克宜（はやし かつよし）氏
- ③ 16:20～16:40 国の輸出施策・支援策について（20分）
⇒「農林水産物・食品の輸出促進について」
農林水産省北海道農政事務所
農政推進部経営・事業支援課 事業戦略専門官 吉村 勇二氏
- ④ 16:40～17:00 海外情勢（検疫・規制状況）、地域ごとの輸出事情について（20分）
⇒ 日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センター アドバイザー 丹治 幹男氏
- ⑤ 17:00～17:10 質疑応答

第2部セミナー

17:10～17:30 個別相談会（希望者のみ）

《プログラム》

【第1部 15:00～17:00】

① 「農林水産物・食品輸出の現状とジェトロの取り組み」

日本貿易振興機構（ジェトロ） アドバイザー 丹治 幹男 氏

～世界から見た日本の食文化はどう思われているのか。各国の事情とともに日本産・北海道産のブランドの浸透状況を現地調査結果も含め解説します。ジェトロによる輸出に向けたサポート内容についてもご説明します。

② 「長いものブランド化～JA帯広かわにしの農産物輸出」

JA帯広かわにし 青果部部长・広域流通統括 常田 馨 氏

～道産農畜産物の輸出品目としては、今や代表格の地位にある長いも。当初輸出に取り組もうとしたきっかけ、相互訪問による親交と関係構築、商談・条件交渉の難しさ等、輸出に当たって直面した課題やその解決方法についてご紹介します。

実体験に基づく輸出へのプロセス・今後の展望についても解説頂きます。

③ 「北海道ブランドを輸出せよ！～輸出ビジネス成功のポイント～」

株式会社メグ 代表取締役社長 林 克宜

～北海道等国内の農産物を扱う貿易商社。台湾マーケットで北海道ブランドを売り込んでいる同社の貿易事業の取り組みと、農畜産物輸出の成功事例・失敗事例を取り上げ解説します。輸出交渉では、「流通」ネットワークだけではなく「情報」ネットワークをもつことの大切さ等、実体験に基づいた話題提供を頂きます。また、貿易に欠かせない商社機能や商社によるサポート内容についてもご紹介します。

④ 「農林水産物・食品の輸出促進について」

農林水産省北海道農政事務所 農政推進部 経営・事業支援課 輸出証明支援係長 菊地 春久 氏

～国の「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」及び「輸出に取り組む事業者への支援事業」の概要についてご説明します。

【第2部 17:00～17:30】

○個別相談会（希望者のみ）

個別にご相談事項・疑問点等あれば相談を承ります。 ※ 下の参加申込欄に相談概要を記入してください。

参加申込

所属名			
住所			
TEL		FAX	
部署名	職・氏名	部署名	職・氏名
個別相談を希望の場合は 相談内容をご記入ください			

参加ご希望の方は8月22日(金)までに
FAXまたはメールでお申し込みください

十勝総合振興局産業振興部農務課 担当:大西 行
FAX:0155-22-0183 または Email: onishi.rika@pref.hokkaido.lg.jp